

平成25年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年12月28日

上場会社名 (株)地域新聞社 上場取引所 大
 コード番号 2164 URL <http://www.chiikinews.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近間之文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部部長 (氏名) 宮本浩二 (TEL) 047-480-3255
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第1四半期の業績(平成24年9月1日～平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第1四半期	752	7.9	41	△35.1	41	△35.4	21	△42.6
24年8月期第1四半期	696	7.8	63	74.1	63	74.6	37	108.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年8月期第1四半期	11.70		-					
24年8月期第1四半期	20.38		-					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第1四半期	1,373	769	56.0
24年8月期	1,301	758	58.3

(参考) 自己資本 25年8月期第1四半期 769百万円 24年8月期 758百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	-	0.00	-	6.00	6.00
25年8月期	-				
25年8月期(予想)		0.00	-	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,319	1.0	59	△18.6	59	△18.7	30	△16.6	16.68
通期	2,709	3.2	135	7.7	135	7.5	70	22.9	38.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年8月期1Q	1,843,800株	24年8月期	1,843,800株
25年8月期1Q	77株	24年8月期	77株
25年8月期1Q	1,843,723株	24年8月期1Q	1,843,723株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつあるものの、世界景気の減速等を背景として、弱い動きとなっており、先行きについても欧州政府債務危機や米国の「財政の崖」の影響等により、景気が下振れするリスクが存在し、先行き不透明な状況が続いております。

当社の属するフリーペーパー・フリーマガジン市場は、媒体及びターゲットの多様化が進んでおりますが、紙媒体だけでなくインターネット広告との価格競争が恒常化するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社は基盤事業である新聞等発行事業においては、既存発行エリアの広告主様へのアプローチ強化策としてface to face営業を促進するとともに、地域新聞（フリーペーパー）だけでなくフリーマガジンの発行や地域情報コミュニティサイト「チイコミ」とのクロスメディア化を推進し、商品力の拡充を図ることで広告主様の満足度の向上に努めてまいりました。また、平成24年11月に埼玉県内に2版（春日部中央版、春日部東版）の新規創刊を行いました。

また、折込チラシ配布事業においては、地図情報システム（GIS）を活用した、より広告効果の高まるエリア選定ができるサービスが広告主様のニーズに合致し、引き合いが増加いたしました。

これらの施策の結果、基盤事業である新聞等発行事業及び折込チラシ配布事業においては、既存の広告主様への継続的な販売が増加するとともに、新規取引顧客を拡大することができたため、その結果として、売上高の拡大を図る事ができました。

利益につきましては、売上高の増加により売上総利益は増加いたしました。配布業務委託料や人材強化のための採用関連費等の販売費及び一般管理費の伸びが売上総利益の伸びを上回ったことにより、営業利益・経常利益・当期純利益ともに、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は752,107千円（前年同期比7.9%増）、売上総利益は542,861千円（前年同期比8.3%増）、営業利益は41,259千円（前年同期比35.1%減）、経常利益は41,057千円（前年同期比35.4%減）、四半期純利益は21,583千円（前年同期比42.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ71,754千円増加し1,373,058千円となりました。これは、主に売掛金が74,605千円が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ61,233千円増加し603,813千円となりました。これは、主に未払金が78,766千円、買掛金が23,601千円が増加しましたが、賞与引当金が20,031千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ10,520千円増加し769,244千円となりました。これは、主に四半期純利益の計上により21,583千円増加しましたが、配当金の支払いにより利益剰余金が11,062千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年10月12日に「平成24年8月決算短信（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、第2四半期累計期間及び通期の見通しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	855,482	825,986
売掛金	242,783	317,388
商品	249	268
仕掛品	4,144	4,831
貯蔵品	1,144	1,306
その他	37,706	63,046
貸倒引当金	△8,900	△10,100
流動資産合計	1,132,611	1,202,728
固定資産		
有形固定資産	59,064	56,362
無形固定資産	30,239	35,648
投資その他の資産		
その他	87,501	86,313
貸倒引当金	△8,113	△7,995
投資その他の資産合計	79,388	78,318
固定資産合計	168,692	170,330
資産合計	1,301,304	1,373,058
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,147	133,748
未払金	176,404	255,171
未払法人税等	39,730	35,063
賞与引当金	22,554	2,522
役員賞与引当金	400	—
訴訟損失引当金	7,000	—
その他	56,406	53,216
流動負債合計	412,642	479,722
固定負債		
退職給付引当金	104,553	102,002
資産除去債務	3,534	3,543
その他	21,849	18,544
固定負債合計	129,937	124,091
負債合計	542,580	603,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	203,112	203,112
資本剰余金	133,112	133,112
利益剰余金	422,513	433,033
自己株式	△14	△14
株主資本合計	758,723	769,244
純資産合計	758,723	769,244
負債純資産合計	1,301,304	1,373,058

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
売上高	696,926	752,107
売上原価	195,762	209,245
売上総利益	501,164	542,861
販売費及び一般管理費	437,630	501,602
営業利益	63,533	41,259
営業外収益		
受取利息	152	195
作業くず売却益	69	36
その他	62	63
営業外収益合計	284	295
営業外費用		
支払利息	204	135
保険解約損	—	362
その他	9	0
営業外費用合計	213	497
経常利益	63,604	41,057
税引前四半期純利益	63,604	41,057
法人税、住民税及び事業税	37,223	33,875
法人税等調整額	△11,193	△14,401
法人税等合計	26,029	19,474
四半期純利益	37,574	21,583

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。